

Program

オール・ショパン・プログラム

24の前奏曲 Op.28

Chopin: 24 préludes Op.28

12の練習曲 Op.10

Chopin: 12 études Op.10

12の練習曲 Op.25

Chopin: 12 études Op.25

Tomoki Piano Recital

新時代の旗手が魅せる“ショパン”

SAKATA
阪田知樹

ピアノ・リサイタル

2025. 3.14 (金) 19:00開演
18:20開場

東京オペラシティコンサートホール

Tokyo Opera City Concert Hall

京王新線[初台駅・東口]に直結

全席指定 S¥6,500 A¥5,500 B¥4,500(税込)

※料金には消費税が含まれております。※特別料金につきましては裏面をご覧ください。
※先行販売で満席となった席種は、以降販売されない場合がございます。

〈お申込み〉

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212

www.japanarts.co.jp

◎東京オペラシティ チケットセンター 03-5353-9999

◎チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:279-840]

◎イープラス eplus.jp

◎ローソンチケット l-tike.com [Lコード:36469]

主催: ジャパン・アーツ

©Ajuster

前売開始

9.28 (土)

10:00~

ジャパン・アーツぴあ
オンラインチケット: 9月21日(土)

ピアニストにとって、ショパンは憧れであり、避けて通ることのできない重要な作曲家の一人といえる。中でも、芸術性とテクニックの鍛錬を目的に書かれたOp.10とOp.25のエチュードと、ショパンの全ての感情が込められているかのような「24のプレリュード」は、最も重要にして、最も難しいレパートリーといつてよい。

それらすべての作品集を、阪田知樹が一夜にして演奏する。このオール・ショパン・プログラムによるリサイタルは、1月に行われるリストの4つの協奏曲の演奏と連動するもので、裏テーマは「リストへのオマージュ」。エチュードOp.10は友人だったリストに、Op.25はリストの恋人、マリー・ダグー伯爵夫人に献呈されたもの。19世紀、パリのサロンにおける天才たちの交流を想像させる、音楽史的にも意味のあるレパートリーだ。阪田が「ピアニストにとっての試金石」だというこの楽曲で、彼の卓越したテクニックと音色の豊かさ、細やかな表現を確かめることができるだろう。

これだけでも十分にヘビーなプログラムだが、阪田はさらにここへ「24の前奏曲」をあわせる。その理由は、「大好きなコルトーなどが取り上げていて、いつかやってみたく思っていたプログラムだから」。巨匠たちの古い音源をコレクションし、聴き込むことを趣味とする阪田らしい動機だ。「俳句や短歌が並ぶような魅力がある」というプレリュードで、エチュードとはまた違った方向から、その多彩な表現力を発揮してくれることだろう。

ピアニストにとって重要な作品ばかりを集めたプログラムで、「特別なショパン・ナイトにしたい」という阪田。さらに「リストの協奏曲の夕べ」と併せて聴けば、「リストの中に見るショパン性とショパンの中に見えるリスト性が見えてくるのではないか」と話す。

聴きごたえ十分の魅力的なプログラム。音楽史の流れの中に身を置く意味を探究し続ける阪田が奏でる、ロマン派のピアノ音楽の魅力を堪能しよう。

Tomoki SAKAKATA 音楽ライター 高坂はるか

リスト～ピアノと管弦楽のための作品選

阪田知樹 リスト～ピアノ協奏曲の夕べ～

2025.1.23 (木) 19:00 サントリーホール

プログラム:

ピアノ協奏曲第1番、ピアノ協奏曲第2番、死の舞踏、ハンガリー幻想曲

阪田知樹 Tomoki Sakata

2016年フランス・リスト国際ピアノコンクール第1位、6つの特別賞。2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位入賞。東京芸術大学を経て、ハノーファー音楽演劇大学大学院ソリスト課程に在籍。第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、聴衆賞等5つの特別賞、クリエヴァンド国際ピアノコンクールにてモーツァルト演奏における特別賞、キッセンゲン国際ピアノオリンピックでは日本人初となる第1位及び聴衆賞。国内はもとより、世界各地20カ国以上で演奏を重ね、国際音楽祭への出演多数。2015年CDデビュー、2020年3月、世界初録音を含む意欲的な編曲作品アルバムをリリース。阪田知樹ピアノ編曲集「ヴォカリーズ」を2022年5月に、「夢のあとに」を2023年7月に、阪田の作曲した「アルト・サクソフォンとピアノのためのソナチネ」が23年11月に音楽之友社より出版。内外でのテレビ・ラジオ等メディア出演も多い。

2017年横浜文化賞文化・芸術奨励賞、2023年第32回出光音楽賞、第72回神奈川文化賞未来賞、第20回ベストデビュタント賞を受賞。

〈特別割引チケットのお知らせ〉ジャパン・アーツびあにて受付。

◎シニア・チケット:公演日当日に65歳以上の方はS ¥5,900にてお求めいただけます。

◎学生席(各席種とも特別割引価格)残席がある場合に限り、2025年1月15日(水)10:00から受付を開始いたします。社会人を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴いたします。)

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

〈次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください。〉①やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。指定のお席でご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

✕ (Twitter) @japan_arts



©Ayuset